

月刊 工場・倉庫通信

月刊「工場・倉庫通信」を発行する「ハコボン建築」は、東野建設工業が運営する工場・倉庫建築ブランドです。工場・倉庫オーナー様の出店計画から操業後のメンテナンスまでトータルサポートをお約束します。東野建設工業の創業86年の実績に甘んじず、お客様のご要望に真摯に向き合い、“低価格・短工期・高品質”な工場・倉庫建築を実現します。毎月、業界の最新情報や成功事例をお届けします。業界全般の最新情報や経営に関する情報などリクエストも大歓迎です。今後とも、「ハコボン建築」を宜しくお願いいたします！

令和3年5月号

【発行元】

東野建設工業株式会社
〒020-0807
岩手県盛岡市加賀野2-8-15
TEL：019-623-5575
FAX：019-653-3389

工場・倉庫の事務所に求められる機能とは？

本記事をご覧の方は、1日8時間以上は事務所で仕事をし、ランチや休憩を行っている方も多いのではないのでしょうか？

事務所では、年齢や、性別、国籍、体格に違いがある、さまざまな方が仕事をしています。

従業員の満足度が高く、モチベーションを維持しながら生産性向上につながる職場づくりが、事務所の“目指すべき姿”と言えます。

今回は、事務所についてご紹介します。



事務所内イメージ

事務所建築のニーズは？

事務所建築は、全国で10,967件の年間着工数があります。

着工数が多いと言われる工場・倉庫建築では、工場が8,379件、倉庫が14,677件です。

その他の民間建築と比べても、事務所建築のニーズは高いと言えます。

エリア別で見ると、愛知県が年間着工数697件と最も多く、次いで、東京都、北海道、福岡県と都市部のニーズが多くなっています。

建物の構造別では、木造、鉄骨造の事務所が圧倒的に多く、特に鉄骨造は平均工事請負予定額が1億円前後となっています。

工場・倉庫建築専門店「ハコボン建築」

(お問合せ窓口: 牟田、高村)

TEL: 019-623-5575 FAX: 019-653-3389

〒020-0807 岩手県盛岡市加賀野2-8-15

お問合せは
コチラまで

目指すべき理想の事務所リニューアルのポイントは？

築年数を経過した事務所の問題

2018年度統計を見ると、民間建物のうち、事務所のリフォーム・リニューアル受注高割合が最も多くなっています。

築年数を経過した事務所は、現在は、内装の補修・修繕が中心ですが、今後は、建物の老朽化が更に進み、解体・建替えに移行する可能性が高いと考えられます。

事務所建築のポイント

事務所リニューアルでは、以下のようなポイントをチェックしていきましょう。

①働きやすいオフィス環境の実現

- ・従業員やお客様とのコミュニケーションを円滑にするため、最適なゾーニング・動線計画・オフィス配置を行う
- ・ストレスを軽減するための温度・照度・湿度の管理システム導入に対応する

②オフィスの安全・衛生面への対応

- ・入館時の体温測定や施設内の殺菌・消毒、パーティション、換気設備など、施設の安全・衛生対策を行う
- ・入退室管理や監視カメラなどセキュリティ強化など、従業員の守るオフィス環境を実現する
- ・オンライン会議など、IoTネットワーク設備にも対応する

従業員の満足度向上には、会社の業績向上にもつながります。

従業員の皆さまの様々なニーズも把握し、働きやすい職場づくりを検討してみてはいかがでしょうか？



工場・倉庫建築に使える
お得な補助金レポートはコチラ



工場・倉庫建築専門店「ハコポン建築」

(お問合せ窓口: 牟田、高村)

TEL: 019-623-5575 FAX: 019-653-3389

〒020-0807 岩手県盛岡市加賀野2-8-15

※尚、今後このようなご案内が不要な場合は、右の欄にチェックを入れて
019-653-3389迄ご返信をお願い致します。

案内
不要

お問合せは
コチラまで